

## 事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年3月13日

事業所名 キッズホームとちぎ

職員数6 回収数6 回収率100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6名			
	2	職員の配置数は適切であるか	5名	1名	・現時点では不足はしていないが利用児が増えると厳しい時もある(特に午前グループ) ・定員からすると適切な配置ではあるのは分かっているが急な休みやベアトレ等の際に厳しい。人数の関係で保護者対応や子供への療育が十分に行えないのは避けたい	・法令に基づき職員を配置しています
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6名			・今後も子供の特性に応じた環境作りを心掛けていきます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5名	1名	・今後も施設内外の清掃、片付け、消毒を徹底し、安全で清潔な環境を整えていきます。 ・ゴウモリ駆除の徹底。こまめな清掃等、清潔保持による中庭の活用 ・毎日の消毒、清掃を行っている	・ゴウモリ駆除については今後も市と協議していきます
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6名		必要に応じて法人内職員にも意見を求め、業務改善に努めております。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6名			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6名			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		6名	・外部評価を行っているのかわからない ・第三者による外部評価は行っていません	・第三者による外部評価については今後、検討していきます
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6名		・どの職員も様々な研修に参加し日々の療育に取り入れている ・他事業所の見学や交流を通して、更に学ぶ機会を作りたい	・今後、可能な限り他事業所見学も行っていきます
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6名			
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6名			

適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6名				
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6名			・計画会議の際、職員全員で検討し1人ひとりに合っているものを考えている為、計画に沿って支援を行っている	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6名				
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6名			・職員同士で情報を共有し提示方法を工夫している（具体物を帰る等）	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6名				
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6名				
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6名			・毎日、申し送り時に振り返り、ケース会議を行っているため全員に共有している	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6名				
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6名				
	関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6名			
22		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6名			・保健師さんと情報提供を行っている ・必要に応じた機関と連携を図り問題解決に向けた支援を行っています。	
23		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5名	1名			
24		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5名	1名			
25		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5名	1名			
26		移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5名	1名			
27		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3名	3名		・助言や研修を通して連携していきたい ・専門機関との連携を深め、よりよい支援に繋げたい	
28		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		6名		・障害の有無に関わらず、地域の子供が交流できる行事等をご案内しております ・他園や障がい子どもと活動する機会が持てていない	・幼稚園、保育園等との交流が持てるように検討していきます
29		（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6名			・協議会や地域の子供、子育て会議への参加はしていない	・前向きに参加を検討していきます

	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6名		・申し送りだけでなく定期的に共有し支援を共通認識で行えるようにしている	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	6名		・きらきら会、親子ふれあいサロンの実施	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6名			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6名			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6名			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5名	1名	・サロンの中で保護者同士の交流の場を設け、参加促進に努めています ・保護者会等の開催や保護者同士の連携支援が図れていない	・保護者のニーズを把握しながら、可能な範囲での対応を心掛けます
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6名			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6名			
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6名			
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6名			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5名	1名	・地域のボランティアや民生委員の協力を得て行事を実施しております	
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6名		
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6名			
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6名			
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5名	1名		
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6名			
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6名		・定期的に研修を行っている ・虐待対策委員会を設置し、研修を実施しております。	
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6名			